

第6回総会報告

日本農学アカデミー第6回総会は、平成15年7月31日に、正会員200名のうち出席者27名、委任状提出者133名の計160名で過半数を超え定足数に達し開催が成立した。承認、報告された議案等は、次のとおりである。

第1号議案 会則及び内規の一部改正

1. 会則の一部改正

- ・会計年度の始期、終期の改正

「7月22日に始まり、翌年7月21日に終わる。」を、「4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。」とする。

2. 内規の一部改正

- ・役員の任期の改正

「3年」を、「2年」とする。

- ・役員の任期の始期、終期の明確化

「総会において、選任された日から次期の役員が選任される日までとする。」と定める。

- ・再任の改正

「再任は認めない。」を、「再任は妨げないが、2期の任期を超えることはできない。」とする。

- ・総会の開催時期の明確化

「毎年1回開催する。」を、「毎年1回会計年度終了後2か月以内に開催する。」とする。

第2号議案 新会員の紹介

1. 正会員（8名）

農学系学部長等

佐々武史(山形大学農学部長)、會田勝美(東京大学農学部長)、山木昭平(名古屋大学生物機能開発利用研究センター長)

独立行政法人研究機関の長等

氏原和人((独)農林技術研究機構東北農業研究センター長)、田中潔((独)森林総合研究所理事長)、岩元睦夫((独)国際農林水産業研究センター理事長)

その他

小林迪弘(名古屋大学大学院生命農学研究科教授、評議員)、松田幹(名古屋大学大学院生命農学研究科教授、評議員)

2. 賛助会員（3団体）

全国農業協同組合中央会、東京農業大学、社団法人日本林業技術協会

第3号議案 平成14年度事業の実施状況

1. 会員名簿（第2期）の発行

2. 会報第4号の発行

巻頭言	大学法人化が犯すであろう「過ち」を占う	林 良博
論 壇	農業・森林の多面的機能論の意義と周辺	祖田 修
	カリフォルニアの有機米栽培	松田藤四郎
	農業工学の国際化を目指しての四半世紀	橋本 康
	根圏制御による次世代農業の構築を目指して	太田原高昭
	微生物との共存と制御 ー微生物学雑感ー	篠田純男
報 告	全国農学系学部長会議の組織改革	古在豊樹
	日本学術会議「牛海綿状脳症(BSE)と食品の安全」	
	特別委員会について	唐木英明
	「農」への期待ー農業・森林の多面的機能をいかに活用するか	
	ー日本農学アカデミー第4回シンポジウム	鈴木和夫、下村彰男
	第5回シンポジウム(案)「食の安全を科学する」案内	古在豊樹

3. 葉の制作

4. 第5回シンポジウムの開催

- (1) 日 時 平成15年6月7日(土) 13:30~15:00
- (2) 場 所 学術総合センター会議室
- (3) タイトル 食の安全性を科学する
- (4) 内 容
挨拶 山下興亜 日本農学アカデミー会長
趣旨説明 陽 捷行 (独)農業環境技術研究所理事長
講 演 中西準子 (独)産業技術総合研究所
科学物質リスク管理研究センター長
コメント 野口和彦 (株)三菱総合研究所安全政策研究部長
講 演 鈴木建夫 (独)食品総合研究所理事長
コメント 日和佐信子 前 全国消費者団体連絡会事務局長
雪印乳業社外取締役
パネルディスカッション
司 会 陽 捷行
パネリスト 中西準子、鈴木建夫、野口和彦、日和佐信子
進 行 古在豊樹 千葉大学教授

5. 総会、理事会等の開催

(1) 理事会の開催

- ア 日時 平成14年7月30日(火) 13:00~15:00
- イ 場所 日本学術会議大会議室
- ウ 議題 ・第5回総会の議案案件について

(2) 総会の開催

ア 日時 平成14年7月30日(火) 15:00~17:00

イ 場所 日本学術会議大会議室

ウ 議事 ・会則及び内規の一部改正 ・平成14年度事業計画
・平成13年度事業の実施状況 ・平成13年度収支決算
・学術情報委員会委員長の交代 ・平成14年度予算
・新会員の紹介

(3) 幹事会及び総務企画委員会合同会議の開催

ア 日時 平成15年7月6日(土) 11:00~13:00

イ 場所 学士会館会議室

ウ 議題 ・第6回総会の開催日時及び場所について
・第6回総会の議案案件について

(4) 総務企画委員会の開催

ア 日時 平成15年7月16日(水) 13:00~15:00

イ 場所 日本学術会議第6部会議室

ウ 議題 ・第6回総会の議案案件について

6. ホームページの充実

最新情報を更新するなど内容を充実

(参考) 日本農学アカデミーURL <http://wwwsoc.nii.ac.jp/aaaj>

第4号議案 平成14年度収支決算(別表のとおり)

日本農学アカデミー 平成14年度収支決算書

(平成14年7月22日から平成15年7月21日まで)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 額	備 考
I 収入の部				
前年度からの繰越金	4,585,049	4,585,049	0	
会費収入	1,380,000	530,000	△850,000	賛助会員会費1件(50,000円)を含む
雑収入	150,000	132,000	△18,000	懇親会会費
預金利息	300	173	△127	
収入合計(A)	6,115,349	5,247,222	△868,127	
II 支出の部				
会議費	200,000	332,613	△132,613	懇親会費, シンポジウム運営費等
諸謝費	250,000	160,000	90,000	シンポジウム講師等謝金
通信運搬費	110,000	98,360	11,640	名簿, 会報送料, 往復葉書, 切手等
消耗品費	10,000	789	9,211	
図書購入費	1,160,580	1,171,919	△11,339	月刊学術の動向@667*1,757冊 第2期会員名簿, 会報4号, 葉, シンポジウムポスター等
印刷製本費	930,000	802,635	127,365	
ホームページ管理費	200,000	200,000	0	
諸経費	160,000	160,000	0	電話料等事務管理費
振込手数料	9,000	6,225	2,775	
予備費	100,000	18,301	81,699	
支出合計(B)	3,129,580	2,950,842	178,738	
次年度への繰越金(A)-(B)	2,985,769	2,296,380	689,389	

第5号議案 平成15年度事業計画

1. 会員の拡大
2. 総会、理事会等の開催
3. 農学諸問題に関する調査等を実施し、日本農学アカデミー声明・提言及び会長談話の形で発出
4. 日本農学アカデミー会報の発行
5. 日本農学アカデミーホームページの充実

第6号議案 平成15年度予算（別表のとおり）

日本農学アカデミー 平成15年度予算書
（平成15年7月22日から平成16年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	予算額	備 考
Ⅰ 収入の部		
前年度からの繰越金	2,296,380	
会費収入	600,000	13・14年度未納分及び新入会予定分 懇親会会費
雑収入	132,000	
預貯金利息	200	
収入合計(A)	3,028,580	
Ⅱ 支出の部		
会議費	180,000	懇親会費等
諸謝金	0	
通信運搬費	40,000	会報送料, 切手等
消耗品費	5,000	
図書購入費	800,400	月刊学術の動向 667*1,200
印刷製本費	160,000	会報6号等
ホームページ管理費	150,000	
諸経費	120,000	電話料等事務管理費
振込手数料	5,000	
予備費	100,000	
シンポジウム開催準備費	200,000	
支出合計(B)	1,760,400	
次年度への繰越金(A)-(B)	1,268,180	

その他

- ・日本農学アカデミーのロゴマークについて